

やわた くらし の器 南山焼

なんざん やき



やさしい雰囲気にとっとり



八幡のやきもの・南山焼の
始まりは、江戸時代後期に
さかのぼります。
時を経て断続的に受け継がれ、
昭和の頃まで八幡の人たちに
親しまれました。

小展示では、
明治以降に作られた
日々の暮らしに寄り
添った器を中心に
展示します。

2018 9/8 [土] - 10/8 [月祝]
八幡市立松花堂美術館

開館 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料 一般200円 学生100円 高校生以下無料*20名様以上団体2割引
休館日 月曜日(但し9/17、24日は開館)、9月18日(火)、25日(火)
会場 松花堂美術館 地階展示コーナー

主催 / 八幡市立松花堂庭園・美術館(公益財団法人やわた市民文化事業団)



【交通のご案内】

- 京都駅から近鉄電車「丹波橋」駅より
京阪電車乗り換え(大阪方面)
- 京阪電車「八幡市」駅または「樟葉」駅からバス乗り換え
→「大芝・松花堂前」下車すぐ
- JR学研都市線「松井山手」駅からバス乗り換え
→「大芝・松花堂前」下車すぐ

京都府八幡市八幡女郎花 43-1
TEL.075-981-0010 FAX.075-981-0009
<http://www.yawata-bunka.jp>



上から/八幡八景鉄絵蓋付碗 月に梅文湯のみ 獅子香炉(個人蔵) 菖蒲文徳利